

瑞穂市図書館だより

「読書のまち みずほ」をめざして、子どもの読書活動を推進しています。

2024. 12第103号

本館 058-326-2300

分館 058-328-7070

今年もあとひと月となりました。今年は皆さまにとってどんな一年でしたか？
年末年始慌ただしい時期ではありますが、ほっと一息図書館でゆっくり読書はいかがでしょうか。本館では「ステキなクリスマスを！」・分館では「冬の本・お正月の本」をテーマに展示をしています。また本館では12月22日（日）に映画会を開催します。ご来館お待ちしております。今年もありがとうございました。
来年も図書館をどうぞよろしくお願いいたします。



12月のイベントカレンダー

<https://www.library-mizuho-gifu.jp>



日	月	火	水	木	金	土
1	2 休館日	3	4	5	6	7 ＜分館＞ おはなしの会
8	9 休館日	10	11	12	13 ＜本館＞ 未就園児向け おはなしの会	14 ＜分館＞ おはなしの会
15	16 休館日	17	18	19	20	21 ＜分館＞ おはなしの会
22 ＜本館＞ 映画鑑賞会	23 休館日	24	25	26	27 ＜分館＞ 未就園児向け おはなしの会	28 ＜分館＞ おはなしの会
29 休館日	30 休館日	31 休館日	年末・年始休館日のご案内 12月29日（日）～1月4日（土）			
「おはなしの会」		【分館】 毎週土曜日 14：30～ 絵本フロア				
「未就園児向けおはなしの会」		【本館】 第2金曜日 10：30～ おはなし室				
		【分館】 第4金曜日 10：30～ 絵本フロア				
「映画鑑賞会」		【本館】 12/22、3/16 10：30～ 2階・学習室 定員20名				



新刊PICKUP！

一般・児童



『冬芽ファイル帳 かわいくておもしろい冬の植物たち』
鈴木 純//著 小学館 <653.1/ス>

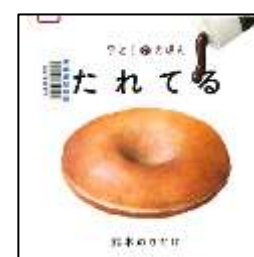
植物観察によい季節という、いつを思い浮かべるでしょうか？
たくさんの花が咲き乱れる春、若葉が生い茂る初夏、華やかな紅葉の秋などなど。では、冬はどうでしょうか。花や葉がない樹木が多いとは思いますが、よく観察してみると様々なかわいい冬芽が…。冬でも手軽な植物観察、冬芽について紹介してくれる一冊です。



『愛子さんの子育てお悩み相談室』 <379.9/シ>
柴田 愛子//著 小学館

柴田愛子さんは、子どもクラブ「りんごの木」を創設した保育歴50年の保育士です。「子どものことは子どもに聞く」を原点に子どもの心に添うことで、親の気持ちにも添うことができてきたそうです。この本では、そんな柴田さんが、42人の親の悩みに答えています。自分らしい子育てのヒントになる一冊です。

※他にもまだまだあります♪ 一般（毎週土曜日発行）・児童（隔週土曜日発行）の新刊案内をご覧ください。両館お取り寄せできます。貸出中の場合は、予約できます。お気軽にお尋ねください。



『たれてる』 <E/ス>
鈴木 のりたけ//作 ポプラ社

ホットケーキにかけたハチミツ、溶け始めたアイス、ご飯にかけようとおたまですくったカレー…。こういった何かしらをたらした経験、どんなかたでも、きっとおありになることでしょう。そんな経験者の皆様、左にある本の表紙をご覧ください。ドーナツにチョコレートをかけようとしています。いったいどうなるのでしょうか？



『モモ（絵本版）』 <E/チ>
ミハエル エンデ//文 シモーナ チェッカレリ//絵 光文社

ある大きなまちのはずれ、こわれかけた野外劇場に、モモは住んでいました。モモは他の人の話を聞くのが得意でした…。原作「モモ」の冒頭部分が、鮮やかに、美しく描かれています。そのあとにつづく壮大なものがたりを、児童書で楽しむきっかけにもなる絵本です。

本館 テーマブック

今月のテーマ 『ステキなクリスマスをも！』

クリスマスが今年もやってきます。館内にもクリスマスツリーが飾られ、キラキラしています。今月はクリスマスをもっと楽しめるようなおはなしや、飾り付け、お料理などの本を集めました。ステキなクリスマスをお過ごしください。



おかしくてちょっぴりせつないクリスマスストーリー

『サンタのおばさん』
東野 圭吾 // 作 文芸春秋
<913.6/ヒ>



気持ちを込めて包めば大切な想いは伝わります

『基本のラッピング』
つつみ屋工房 // 監修
成美堂出版 <385.9/キ>



クリスマスの長い歴史を豊富な図版で解説

『図説クリスマス全史』
ムラ // 著 原書房
<386/ム>



名作に登場するごちそうレシピを紹介します

『世界の名作文学から
ホリデーのごちそう料理帳』
アリソン ウォルコット // 著 原書房
<596.4/ウ>

分館 テーマブック

今月のテーマ 『冬の本・お正月の本』



「お正月パーティーめでたいめでたい」
ほるぷ出版
すとう あさえ // 文 山田 花菜 // 絵 <E/ヤ>

お料理好きのママさんは、あっくんと かよちゃんのふたりと一緒に正月パーティーの準備をはじめました。お正月といえば、おせちですが・・・さて、どんなめでたいお料理ができるかな？おとなの人と一緒につくってみよう！

リブ
L・I・B

ヤングアダルト

YA向け おすすめの本



『物語を継ぐ者は』 <913.6/シ>

実石 沙枝子 // 著 祥伝社

読書が大好きな中学生の結芽は、母に姉がいたことを訃報で初めて知った。伯母のことを何も知らないまま遺品整理の手伝いに駆り出された彼女は、片付けの最中、部屋の中から大好きな小説のシリーズの最新原稿を見つけた。伯母がその作者であり、原稿が未完であったことから、彼女は続きを自分の手で書くことを決める。



『夢の叶え方はひとつじゃない』 <767.8/オ>

岡嶋 かな多 // 著 PHP 研究所

中卒から人気作詞作曲家になった岡嶋かな多氏は、「10代の時、自分に未来などないと思っていた。けれどふとした出会いから音楽で誰かのためになれるかもしれない。と思うようになり、挑戦と挫折をくり返し、回り道を経て夢に近づきました。この本があなたらしく夢を叶えるきっかけになればうれしい。」と語ります。

お雑煮



みなさんは、年に何回お雑煮を食べますか？お正月の1回だけではもったいない！ところかわればで、本当にさまざまなお雑煮があります。ふつうの日でもいろいろなお雑煮を食べてみてはいかがでしょうか。

『お雑煮マニアックス』プレジデント社
粕谷浩子 // 著 <383.8/カ>



『おしょうがぼん』講談社
宮野聡子 // 作 <E/キ>